

音楽プレーヤー一体型3Gケータイ「803T」、10月22日より発売

ボーダフォン株式会社(本社:東京都港区、社長:ビル・モロー)は、携帯電話本体に取り込んだ楽曲ファイルを簡単操作で再生でき、かつ音楽を聴きながらメールやウェブの操作ができる、音楽プレーヤー一体型の第3世代(3G)携帯電話「Vodafone 803T」(東芝製)を、関東・甲信地域および北海道地域は2005年10月22日(土)より、それ以外の地域は10月26日(水)より発売します。

「Vodafone 803T」は、インターネット接続サービス「ボーダフォンライブ!」からダウンロードした「着うたフル[®]」や、パソコンを経由してメモリカードに取り込んだ楽曲¹を携帯電話本体で再生する際、本体を閉じたままでも音楽プレーヤー操作が可能な「ミュージックコンソール」を採用しました。また、曲名やアーティスト名、曲の長さなどをひと目で確認できる1.3インチの大型サブディスプレイを搭載し、聴きたい曲を素早く見つけることができます。さらに、楽曲再生中でもメール送受信やウェブ閲覧などが可能なことから、ケータイでありながらデジタルオーディオプレーヤーのように音楽を楽しむことができます。

「Vodafone 803T」の主な特長は、以下のとおりです。²

ケータイを閉じたまま音楽プレーヤー操作ができる「ミュージックコンソール」を採用。さらに、音楽を聴きながらメール送受信やウェブ閲覧が可能

有効画素数226万画素モバイルカメラやステレオツインスピーカー、Bluetooth[®]対応など、充実した基本スペックパソコンでダウンロードした大容量の音楽や動画コンテンツをケータイで楽しめる「Vodafone live! BB」や、TVコール(テレビ電話機能)、国際ローミングサービスなど、ボーダフォン3Gサービスにしっかり対応「オーディオリモコン付きステレオイヤホンマイク」や、パソコンとケータイを接続する「USBケーブル」、音楽ファイルの保存に便利な「miniSD[™]メモリカード(64MB)」など、購入後すぐに音楽を楽しめるツールをしっかりと同梱

- 1 専用の音楽ファイル転送ソフト「Beat Engine^{ビート エンジン}」(同梱)で取り込んだ楽曲のみ再生できます。
- 2 「Vodafone 803T」のスペックの詳細は、9月7日発表の報道発表資料をご参照ください。

以上

- 2005年10月20日現在、海外のGSMネットワークでは123の国と地域で音声通話、56の国と地域でインターネット接続サービス「ボーダフォンライブ!」の国際ローミングサービスを提供しています。また、海外の3G(W-CDMA)ネットワークでは22の国と地域で音声通話、19の国と地域で「ボーダフォンライブ!」、5の国と地域で「TVコール」(テレビ電話機能)の国際ローミングサービスを提供しています。
- 着うたフル[®]は、株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメントの登録商標です。
- Bluetoothは米国Bluetooth SIG, Inc.が所有している商標であり、ボーダフォン株式会社はそのライセンスに基づいて使用しています。
- miniSDは、SDアソシエーションの商標です。
- TVコールは、ボーダフォン株式会社の登録商標です。
- Vodafone、Vodafone live!(ボーダフォンライブ!)、およびスピーチマークデバイスは、Vodafone Group Plcの登録商標または商標です。

Vodafone 803T

(東芝製)



左から、ピアノホワイト/シングルレッド/サククスブルー